



田川市民のみなさん、はじめまして。

このたび4月1日付で田川市立病院に就任しました
鴻江俊治です。

現在の市立病院は、全国の地方自治体病院に共通した問題点、すなわち大都市偏在による地方の医師不足と地方自治体の財政難を抱えています。しかしながら、伊藤信勝市長と齋藤貴生病院事業管理者のリーダーシップの下、財政の安定と経営の改善がなされてきました。このような時期に赴任したわたしの使命は、市民のみなさんに正しい治療とよき医療を提供し、みなさんが安心・安全に受診できる病院を今以上に確立することと肝に銘じております。具体的には、以下の3つを強化したいと思っています。

1 早期発見・治療と個別的かつ全人的がん治療

田川市・郡医療圏のがん死亡率は県内1位です。がん検診による早期発見から早期治療を推進します。一方で、完治が望めない進行がん患者さんに、全身状態、家庭と社会の状況、ライフスタイルなどを考え、その人固有の治療をオーダーメイドするよう努めます。

2 外科の充実

一時は外科医が1人だけでしたが、本年4月から5人常勤体制と、質・量ともに充実しました。各人の専門制を生かしたチームワークで診療も充実します。

3 生活習慣病の生涯治療

高血圧、糖尿病などのいわゆるメタボは短期間の治療では治りません。患者さんと医療者が協力し、生涯、根気よく病気と付き合うことが大切です。同時に予防も重要です。患者教室、勉強会や講演会を増やします。

当院の特色である周産期（産科・小児科）と整形外科はこれまでどおりに市民のみなさんに貢献できると存じます。

これからも市立病院をよろしくお願いします。



PROFILE

院長

こうのえ しゅんじ
鴻江俊治

昭和32年1月16日生（満55歳）
昭和56年 九州大学医学部卒業
昭和56年3月 医師免許取得
[医学博士]
日本外科学会指導医・専門医、
日本消化器外科学会指導医・専門医
日本がん治療認定医機構認定医



外科医長
いとう しんじ
伊藤 心二

医師

本年4月から外科に勤務しています伊藤心二と申します。専門は、消化器外科、特に肝胆膵外科です。田川医療圏での肝胆膵疾患の診療のために邁進していく所存です。よろしくお願いします。



小児科部長
すが なおひろ
菅 尚浩

医師

小児科の菅です。湯の町別府の医療センターから参りました。当院小児科は少人数ですので、できることも限られますが、地域の子どものためになる医療を行いたいと思います。どうぞよろしくお願いします。

新任医師を紹介します



内科（消化器）
ながやま りんたろう
永山 林太郎

医師

本年4月から田川市立病院で勤務することになりました、消化器内科を主に担当します永山林太郎といいます。まだまだ新米のわたしですが、これからみなさんの役に立てる医師を目指したいと思っておりますので、どうかよろしくお願いします。



産婦人科
いわさ こうせい
岩佐 康平

医師

今年度から産婦人科に赴任しました。藤田拓司部長はじめ諸先輩方の力を拝借しながら日々診療・手術に取り組んでいます。小さなことから大きなことまで真面目にコツコツ頑張りますので、どうぞよろしくお願いします。



内科（循環器）
ひらい けいすけ
平井 敬佑

医師

本年4月から内科・循環器科に勤務しています平井敬佑と申します。自治医大を卒業し卒後6年目となります。田川地区の循環器診療・急患患者さんのため、日々精進していく所存ですので、よろしくお願いします。